

マルサ石油有限会社 SDGs宣言書



当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2024年12月25日

マルサ石油有限会社
代表取締役 滝田 久巳

◆経営方針

地域の重要かつ不可欠な「社会インフラ」として、地域の暮らしと産業基盤を支えます。

◆目指す姿

地域密着を基本とし、安定した事業活動に努めます。

SDGsの達成に向けた取り組み

地域の安心安全な暮らしを支える

市内唯一の災害対応型中核SSとして、災害時においても安定したエネルギー供給に努めます。

<具体的な取り組み>

毎月11日に災害訓練を実施／事業継続計画（BCP）の策定／飲料水の備蓄

— 関連ゴール —



環境に配慮したサービスの提供

持続可能な社会の実現のため、環境に配慮したサービスを提供し、脱炭素社会実現に貢献します。

<具体的な取り組み>

給油時に大気汚染原因ガス（ガソリンペーパー）を回収する計量器を導入／空調・照明などの節電

— 関連ゴール —



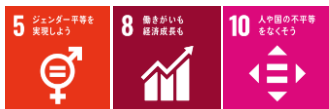
多様な人材活用

性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

<具体的な取り組み>

社内の規程・方針の見直し／採用条件等の見直し（適切な採用者男女比率、不適切な採用選考の撤廃）／社内教育を通じた周知／シニア人材、障がい者、Uターン者の再雇用など、働きたいと考えている人材の積極的な雇用を推進

— 関連ゴール —



環境問題の認識・理解の推進

環境問題を自分事として取り組むために、環境意識のさらなる向上に努めます。

<具体的な取り組み>

従業員に対する、ポスター掲示やパンフレット配布等による普及・啓発／従業員参加型の環境保全活動（地域の清掃活動や森林設備ボランティア等）の実施

— 関連ゴール —



SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

